

現在の感染・療養状況等について

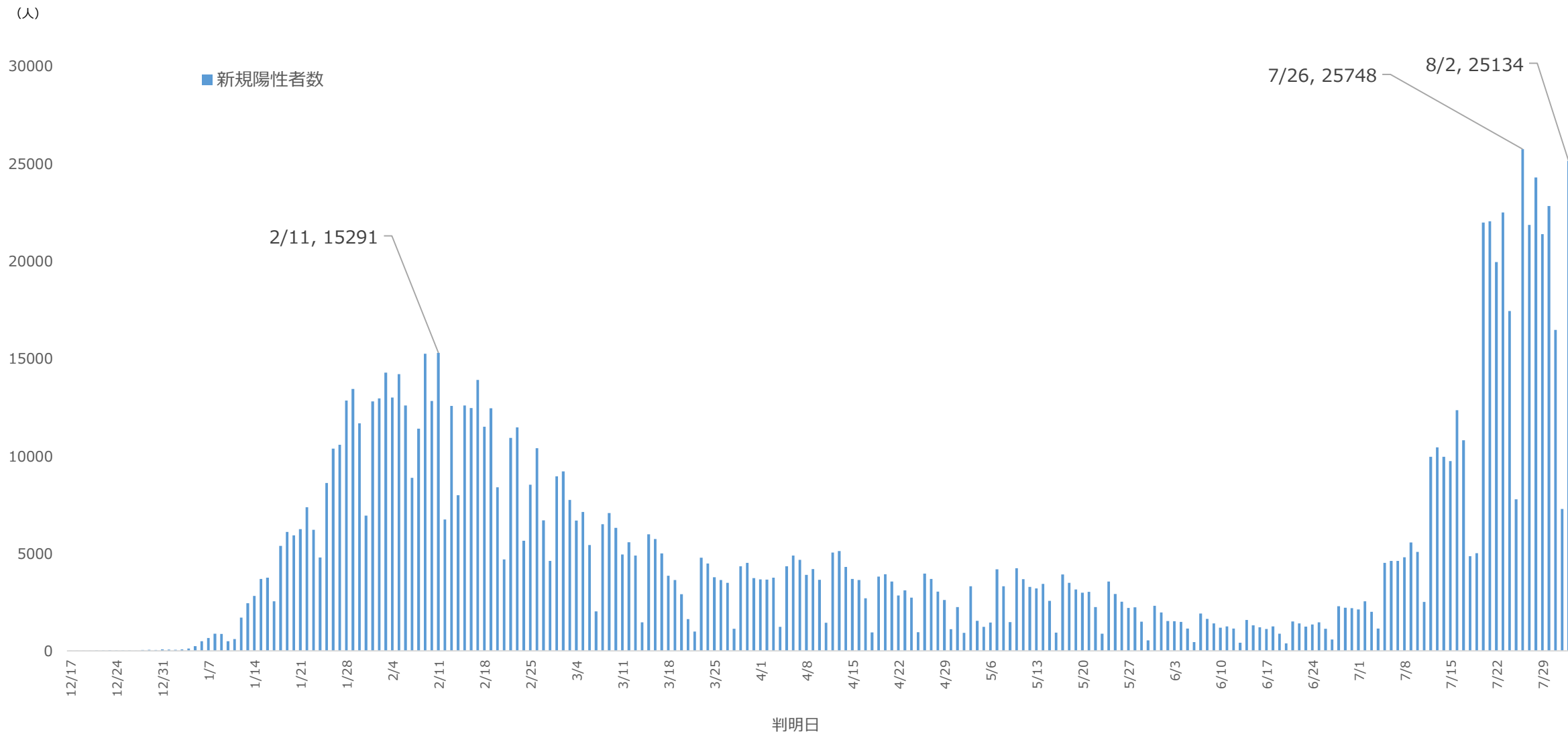
大阪府健康医療部

- | | | |
|---|------------------------|--------|
| 1 | 陽性者数等の推移 | P3~10 |
| 2 | クラスターの発生状況 | P11~13 |
| 3 | 入院・療養状況 | P14~21 |
| 4 | 第七波における大規模な感染継続を踏まえた対応 | P22~27 |

1 陽性者数等の推移

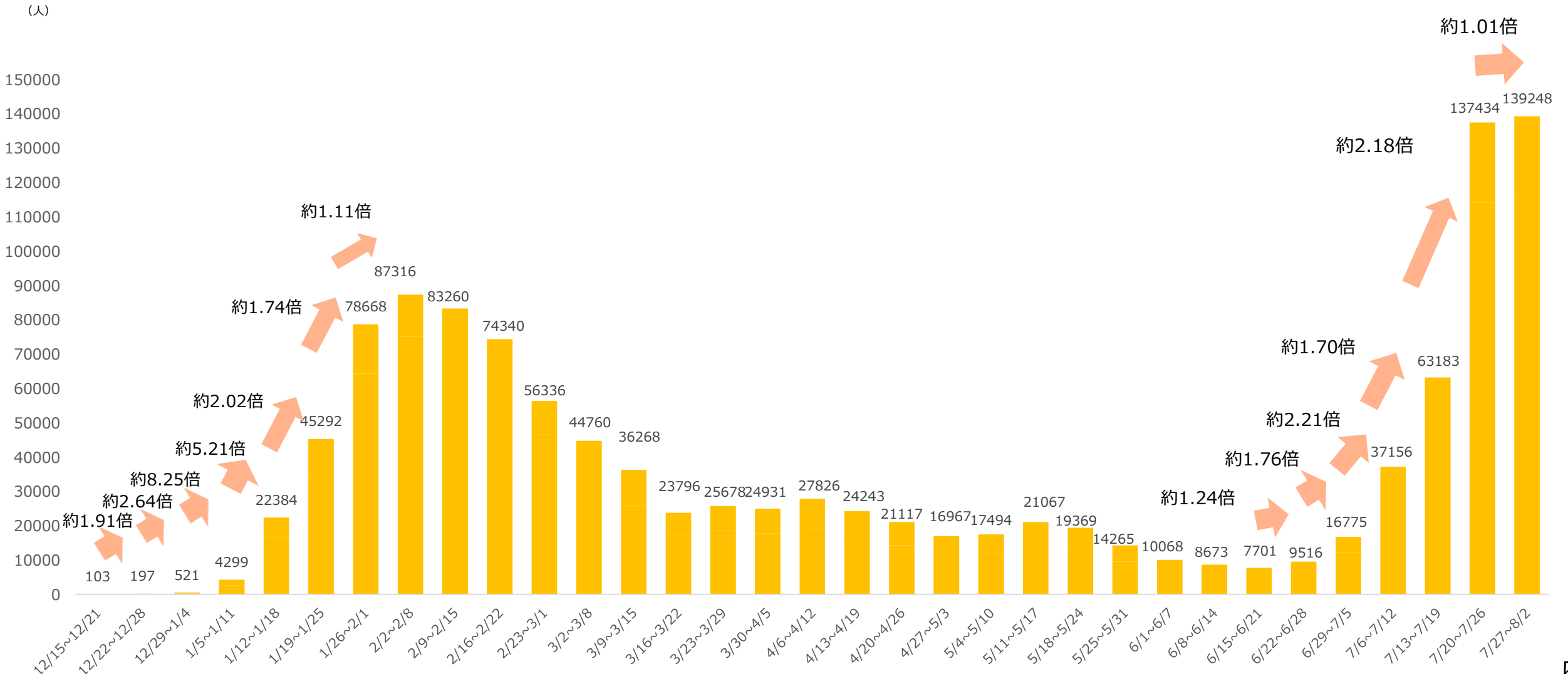
陽性者数の推移（8月2日時点）

◆ 新規陽性者数は、7月20日以降、2万人を超過する日が続き、8月2日時点で25,134人。



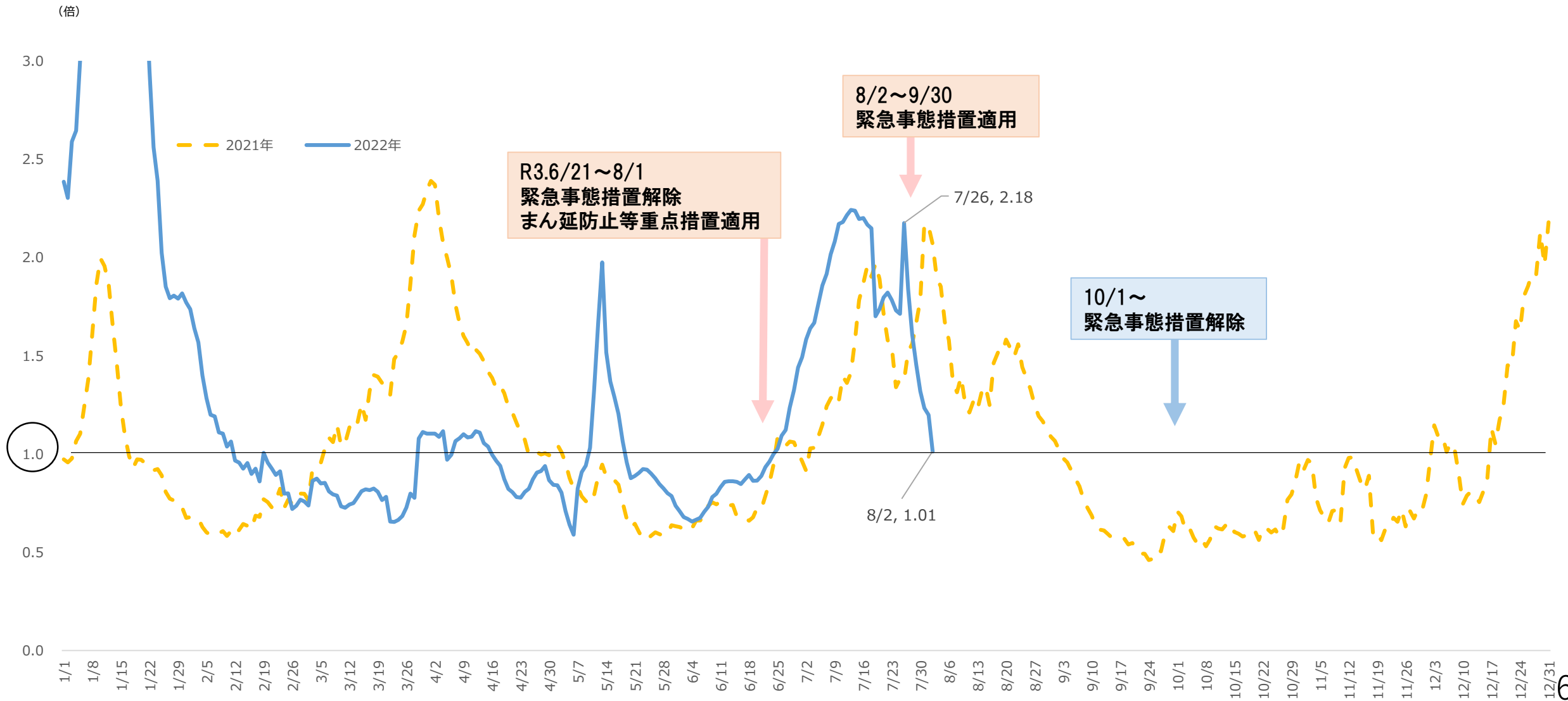
7日間毎の新規陽性者数(8月2日時点)

◆ 新規陽性者数は、直近の前週増加比が約1.01倍とほぼ横ばい。
 増加速度は鈍化したものの、依然大規模な感染(直近1週間の新規陽性者数19,918人/日)が続いている。



新規陽性者数移動平均 前週増加比(8月2日時点)

◆ 6月25日より新規陽性者数前週増加比が1を超過し、急速に増加したが、7月下旬より減少し、8月2日に1.01倍。



新規陽性者数及び前週同曜日増加比の推移（8月2日時点）

上段：新規陽性者数
下段：前週同曜日増加比

◆ 新規陽性者数の前週同曜日増加比は、7月31日以降、1を下回っている。

	日	月	火	水	木	金	土	
5月	5月1日	2	3	4	5	6	7	週合計
	2,252	926	3,318	1,545	1,243	1,464	4,192	14,940
	(0.82)	(0.96)	(0.84)	(0.42)	(0.41)	(0.56)	(3.77)	(0.82)
	8	9	10	11	12	13	14	週合計
	3,324	1,486	4,240	3,679	3,290	3,210	3,438	22,667
	(1.48)	(1.60)	(1.28)	(2.38)	(2.65)	(2.19)	(0.82)	(1.52)
	15	16	17	18	19	20	21	週合計
	2,576	944	3,930	3,496	3,156	2,991	3,030	20,123
(0.77)	(0.64)	(0.93)	(0.95)	(0.96)	(0.93)	(0.88)	(0.89)	
22	23	24	25	26	27	28	週合計	
2,252	884	3,560	2,926	2,523	2,210	2,242	16,597	
(0.87)	(0.94)	(0.91)	(0.84)	(0.80)	(0.74)	(0.74)	(0.82)	
6月	29	30	31	6月1日	2	3	4	週合計
	1,502	548	2,314	1,977	1,531	1,529	1,493	10,894
	(0.67)	(0.62)	(0.65)	(0.68)	(0.61)	(0.69)	(0.67)	(0.66)
	5	6	7	8	9	10	11	週合計
	1,153	461	1,924	1,644	1,418	1,192	1,255	9,047
	(0.77)	(0.84)	(0.83)	(0.83)	(0.93)	(0.78)	(0.84)	(0.83)
	12	13	14	15	16	17	18	週合計
	1,150	424	1,590	1,320	1,213	1,125	1,255	8,077
(1.00)	(0.92)	(0.83)	(0.80)	(0.86)	(0.94)	(1.00)	(0.89)	
19	20	21	22	23	24	25	週合計	
883	394	1,511	1,413	1,247	1,365	1,471	8,284	
(0.77)	(0.93)	(0.95)	(1.07)	(1.03)	(1.21)	(1.17)	(1.03)	

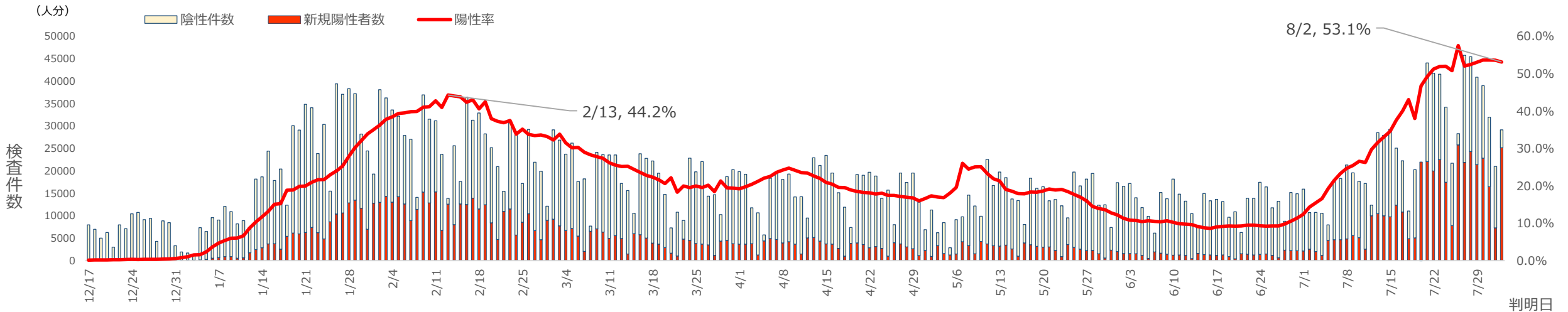
	日	月	火	水	木	金	土	
7月	26	27	28	29	30	7月1日	2	週合計
	1,134	585	2,301	2,222	2,193	2,134	2,545	13,114
	(1.28)	(1.48)	(1.52)	(1.57)	(1.76)	(1.56)	(1.73)	(1.58)
	3	4	5	6	7	8	9	週合計
	2,009	1,150	4,522	4,620	4,615	4,805	5,566	27,287
	(1.77)	(1.97)	(1.97)	(2.08)	(2.10)	(2.25)	(2.19)	(2.08)
	10	11	12	13	14	15	16	週合計
	5,080	2,514	9,956	10,450	9,956	9,745	12,350	60,051
(2.53)	(2.19)	(2.20)	(2.26)	(2.16)	(2.03)	(2.22)	(2.20)	
17	18	19	20	21	22	23	週合計	
10,804	4,859	5,019	21,973	22,045	19,947	22,498	107,145	
(2.13)	(1.93)	(0.50)	(2.10)	(2.21)	(2.05)	(1.82)	(1.78)	
24	25	26	27	28	29	30	週合計	
17,438	7,785	25,748	21,857	24,288	21,386	22,830	141,332	
(1.61)	(1.60)	(5.13)	(0.99)	(1.10)	(1.07)	(1.01)	(1.32)	
8月	31	8月1日	2	3	4	5	6	週合計
	16,471	7,282	25,134					
(0.94)	(0.94)	(0.98)						

検査件数と陽性率（8月2日時点）

- ◆ 陽性率は、8月2日時点で53.1%と、ほぼ横ばいで推移。
- ◆ 自費検査及び無料検査の陽性判明率は、前週より増加。自費検査は過去最多の10.7%であり、市中に感染がまん延。

【行政検査】

※算出方法：「1週間の陽性者数（疑似症を除く）／1週間の検体採取をした人数」



【自費検査】

自費検査（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び
新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	（参考値）陽性判明数 ※1	陽性判明率
7/4～7/10	4,609 件	201 名	4.4 %
7/11～7/17	7,839 件	523 名	6.7 %
7/18～7/24	9,098 件	973 名	10.7 %

【無料検査】

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数
（ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計）

期間	無料検査件数	（参考値）陽性判明数 ※1	陽性判明率
7/4～7/10	49,529 件	2,190 名	4.4 %
7/11～7/17	80,832 件	4,518 名	5.6 %
7/18～7/24	87,492 件	8,612 名	9.8 %

【参考：第六波における自費検査・無料検査の最高値】

期間	自費検査件数	（参考値）陽性判明数 ※1	陽性判明率
1/31～2/6	16,444 件	803 名	4.9 %
2/7～2/13	13,688 件	1,136 名	8.3 %

期間	無料検査件数	（参考値）陽性判明数 ※1	陽性判明率
1/31～2/6	50,979 件	7,211 名	14.1 %
2/7～2/13	45,387 件	6,380 名	14.1 %

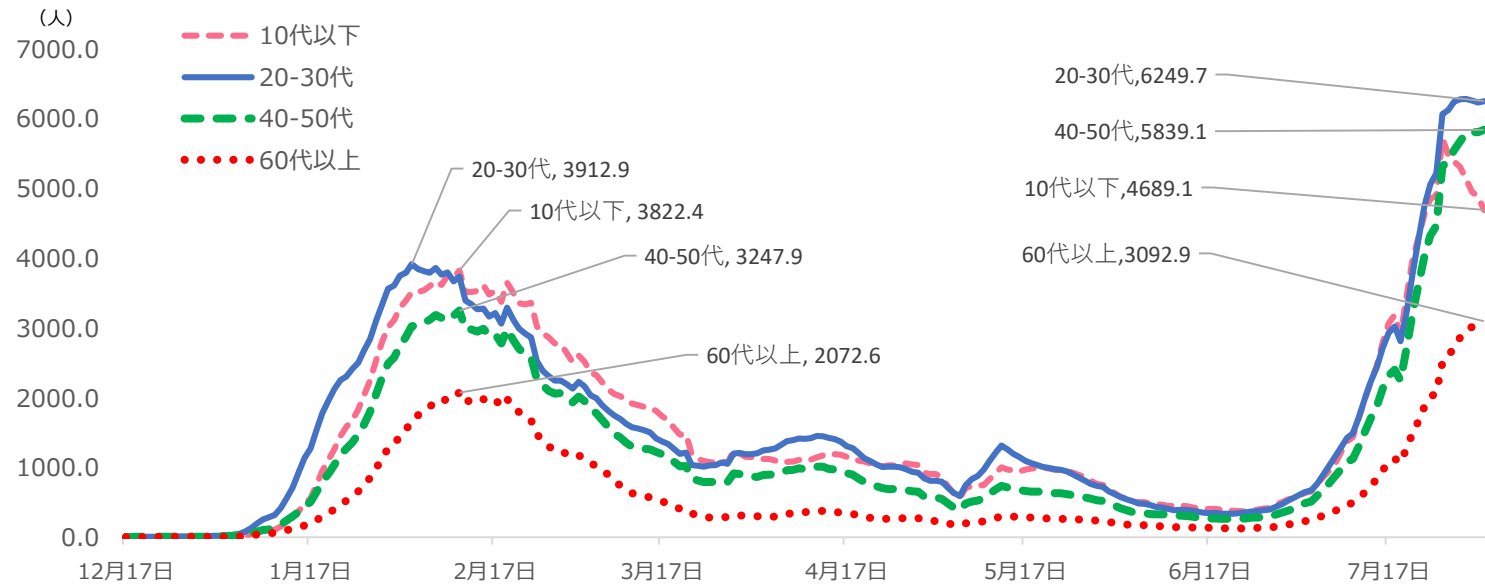
※1 陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としている。
（陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査のいずれで陽性となったかは区別ができない。）

※2 上記のほか、高齢者施設等（入所・居住系）の従事者に対する抗原キット定期検査実施。

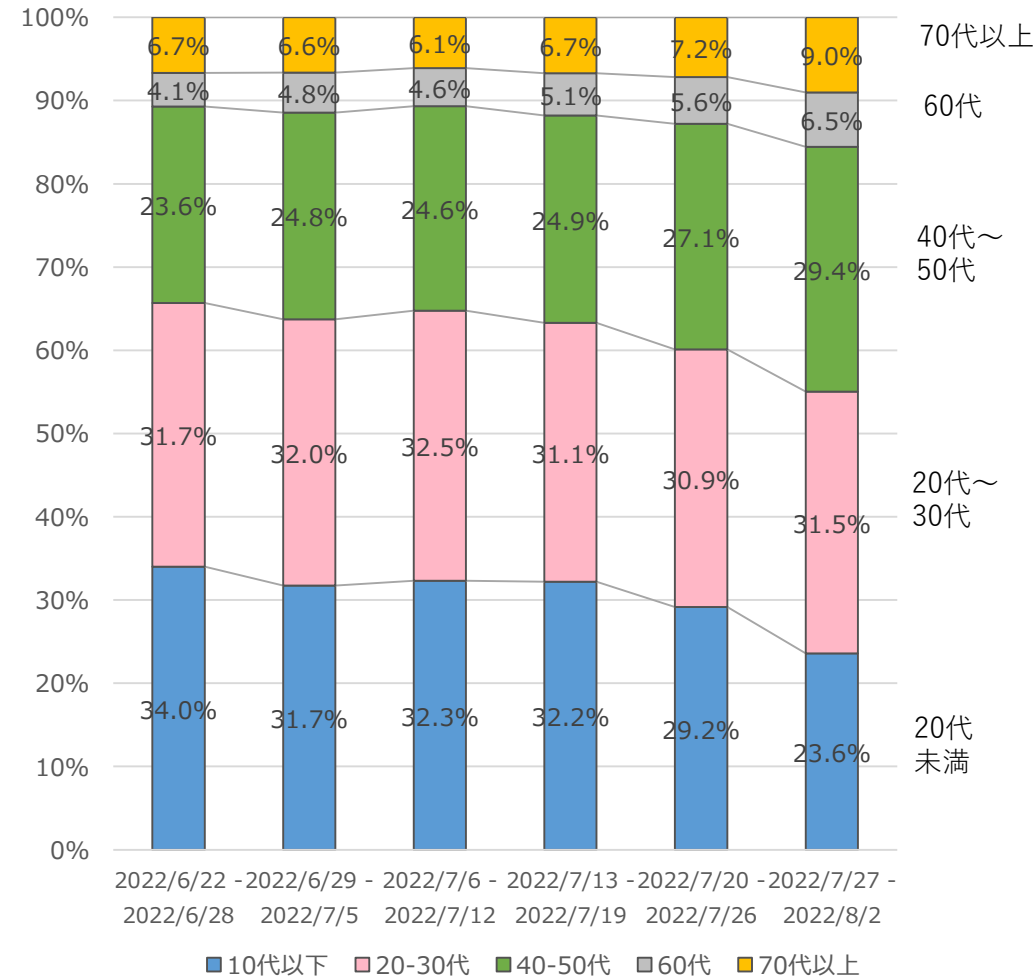
年代別新規陽性者数の推移 (8月2日時点)

◆ 各年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) は10代以下が減少傾向。
60代以上の新規陽性者が全陽性者数に占める割合が増加し、15.5%。

【年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) の推移】



【陽性者の年齢区分 (割合、1週間単位)】



【年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) 前日増加比】

	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
10代以下	1.04	0.91	1.19	1.15	1.08	1.08	1.05	1.01	1.17	0.96	0.98	0.99	0.97	0.96	0.99	0.96
20~30代	1.03	0.93	1.15	1.17	1.14	1.11	1.06	1.03	1.16	1.01	1.02	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
40~50代	1.03	0.94	1.21	1.18	1.13	1.12	1.07	1.03	1.19	1.01	1.03	1.02	1.02	1.00	1.00	1.01
60代以上	1.04	0.95	1.20	1.16	1.12	1.13	1.07	1.03	1.21	1.03	1.06	1.05	1.04	1.02	1.01	1.02

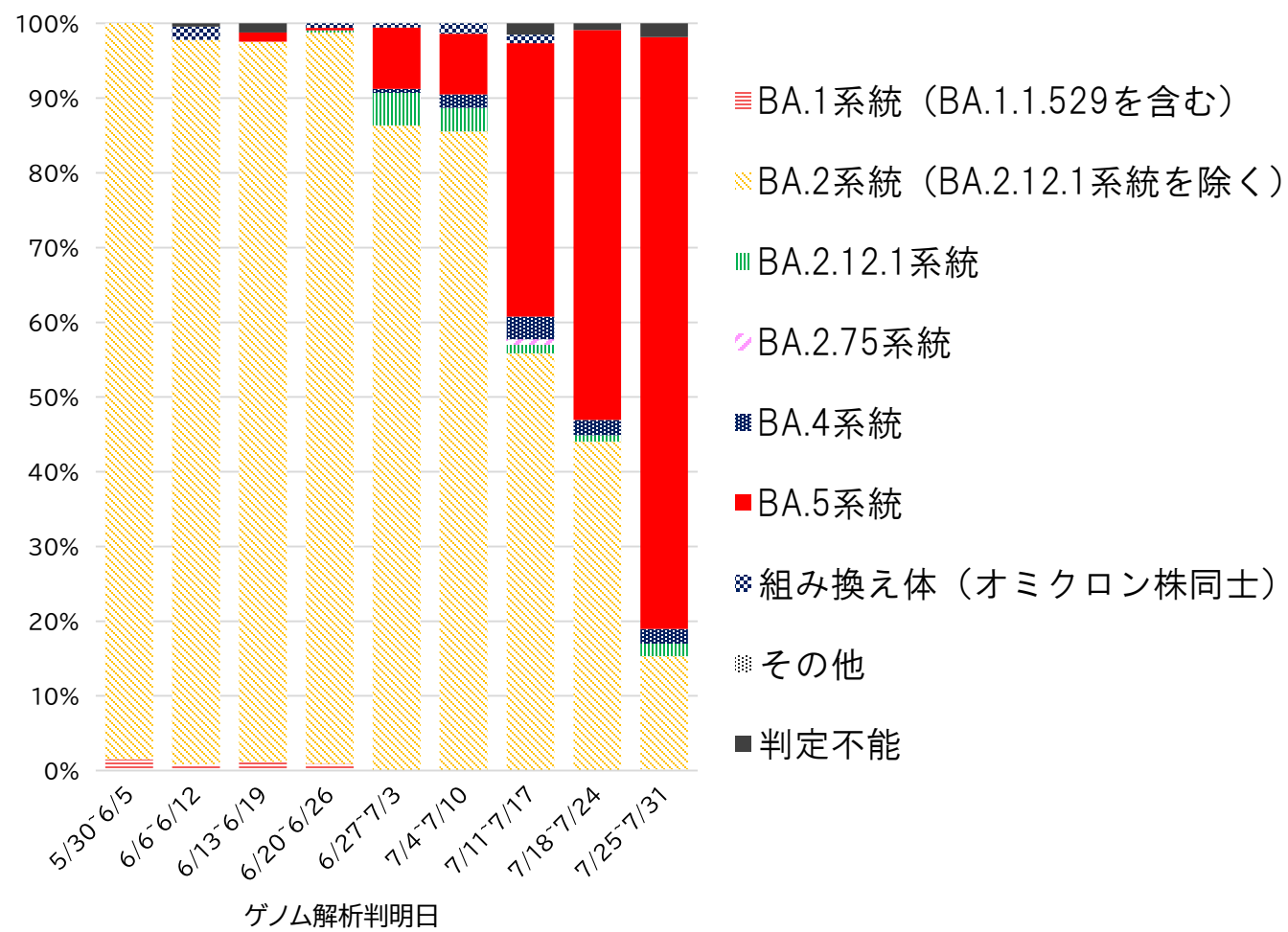
前日増加比が1を超過した日

オミクロン株 (BA.5系統等) の検出状況

◆ 変異株スクリーニング検査におけるBA.5系統又はBA.4系統の疑いのある株の検出率は、約84%。

○ゲノム解析により判明した変異株の検出割合

(対象期間に検出されたpango lineage(新型コロナウイルスの国際的な系統分類命名法)別に集計)



○ゲノム解析結果(BA.5系統等の主なオミクロン株亜系統の確定例)

	7/11~7/17	7/18~7/24	7/25~7/31
BA.5系統	97	179	476 (788)
BA.4系統	8	7	12 (32)
BA.2.12.1系統	3	3	10 (33)
BA.2.75系統	2	0	0 (2)
BA.1系統とBA.2系統の組換え体	3	0	0 (13)

()内はこれまでの累計

○変異株スクリーニング結果(BA.5系統又はBA.4系統疑い)

	7/11~7/17	7/18~7/24	7/25~7/31
BA.5系統又はBA.4系統の疑い検出数	847	2,119	2,692
変異株PCR検査数	1409	2,570	3,201
検出率	約60.1%	約82.5%	約84.1%

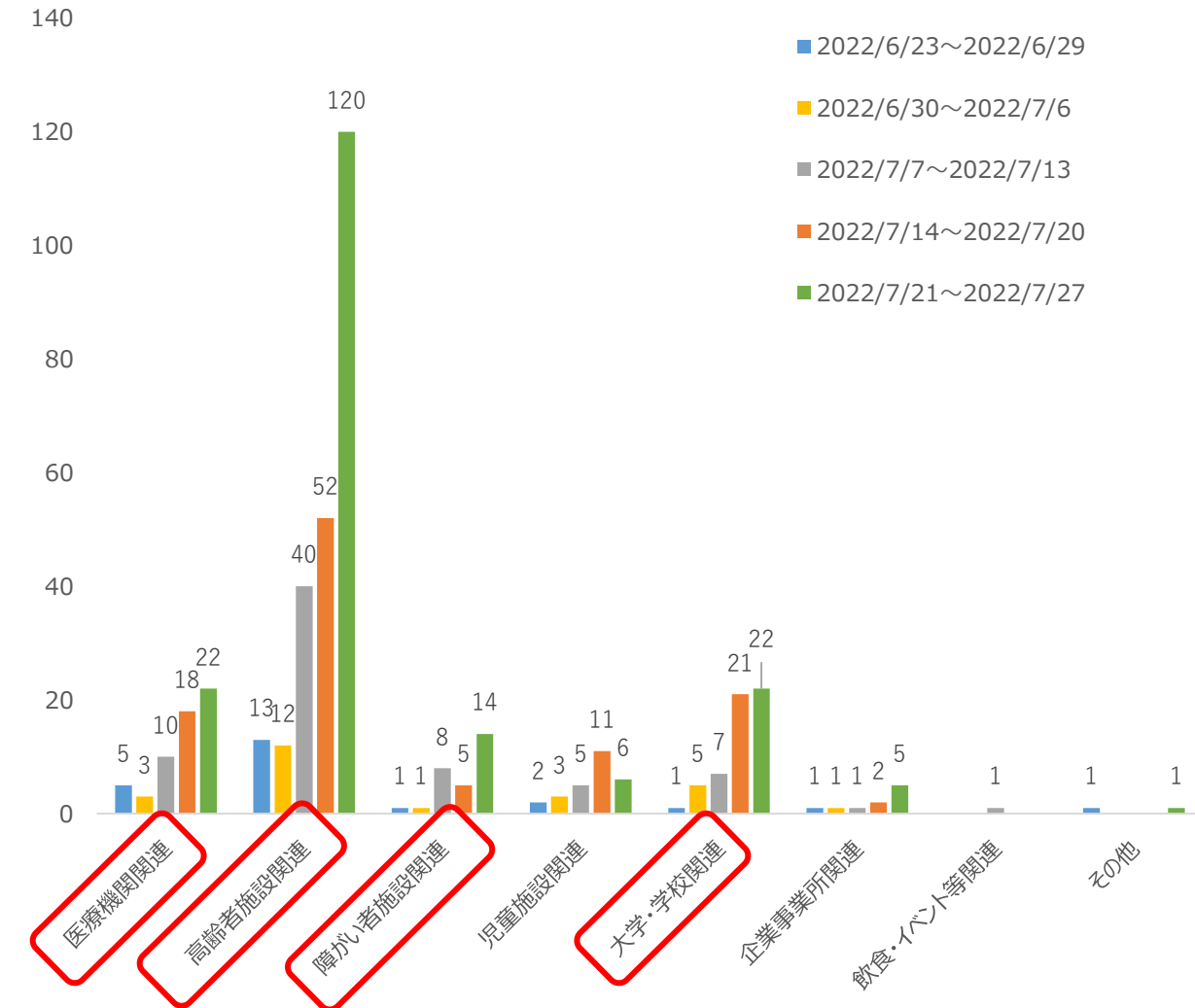
※ゲノム解析はウイルス量の多い検体を対象にしており、全ての陽性検体を対象にはしていません。
 また、感染拡大状況下による検査数増加に伴い、大量に検査可能な検査機関ほど、ゲノム解析に時間がかかる傾向にあります。
 ※検査機関からの結果報告日毎に集計しており、当該週における発症日や検体採取日毎の発生状況を表していません。

2 クラスターの発生状況

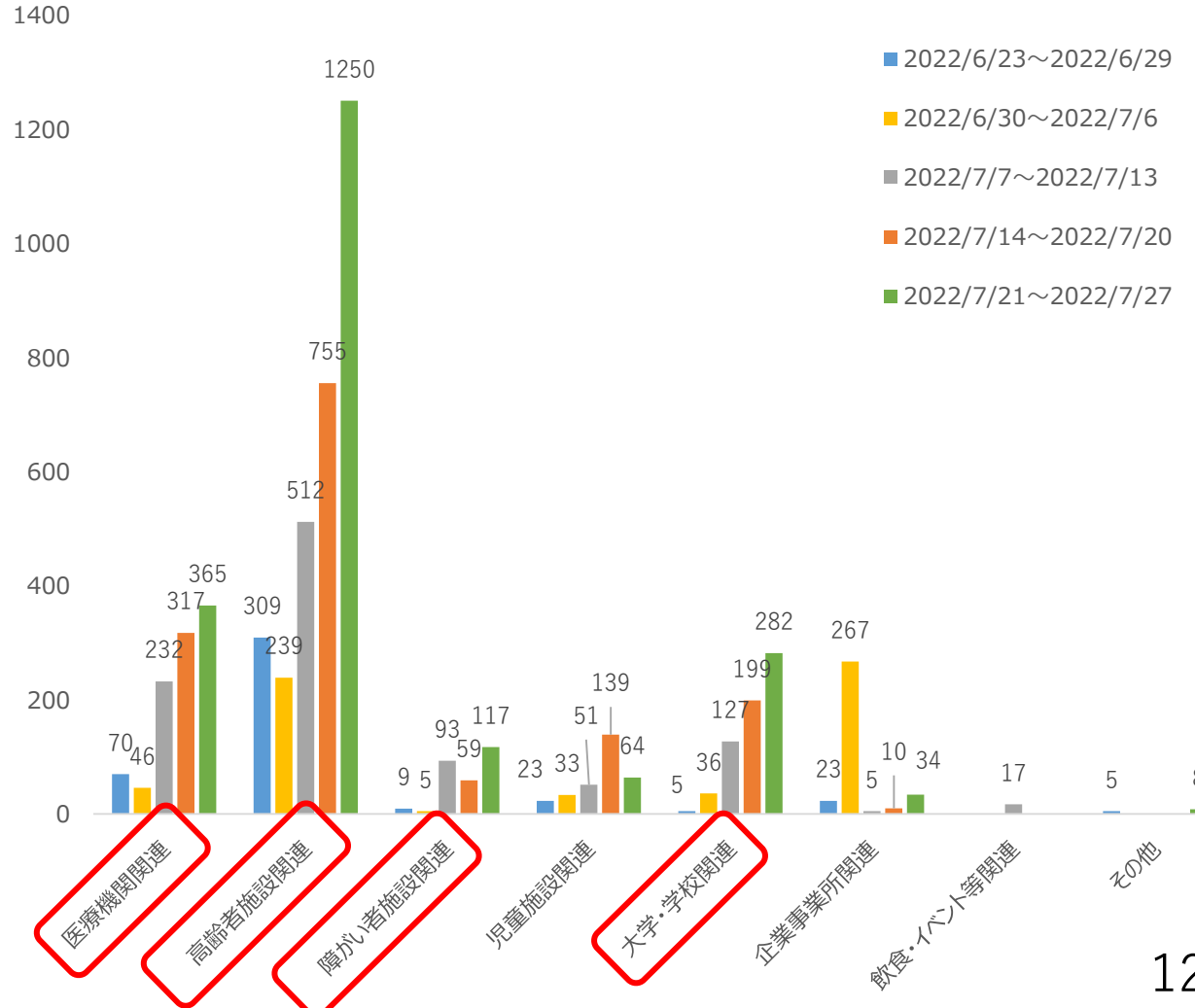
クラスター状況【実数】（公表日別）（7月27日時点）

◆ 7月21日から27日までの1週間で、特に高齢者施設関連クラスターの発生施設数及び陽性者数が急増。その他医療機関関連や障がい者施設関連、大学・学校関連クラスターも増加。

クラスターの施設数



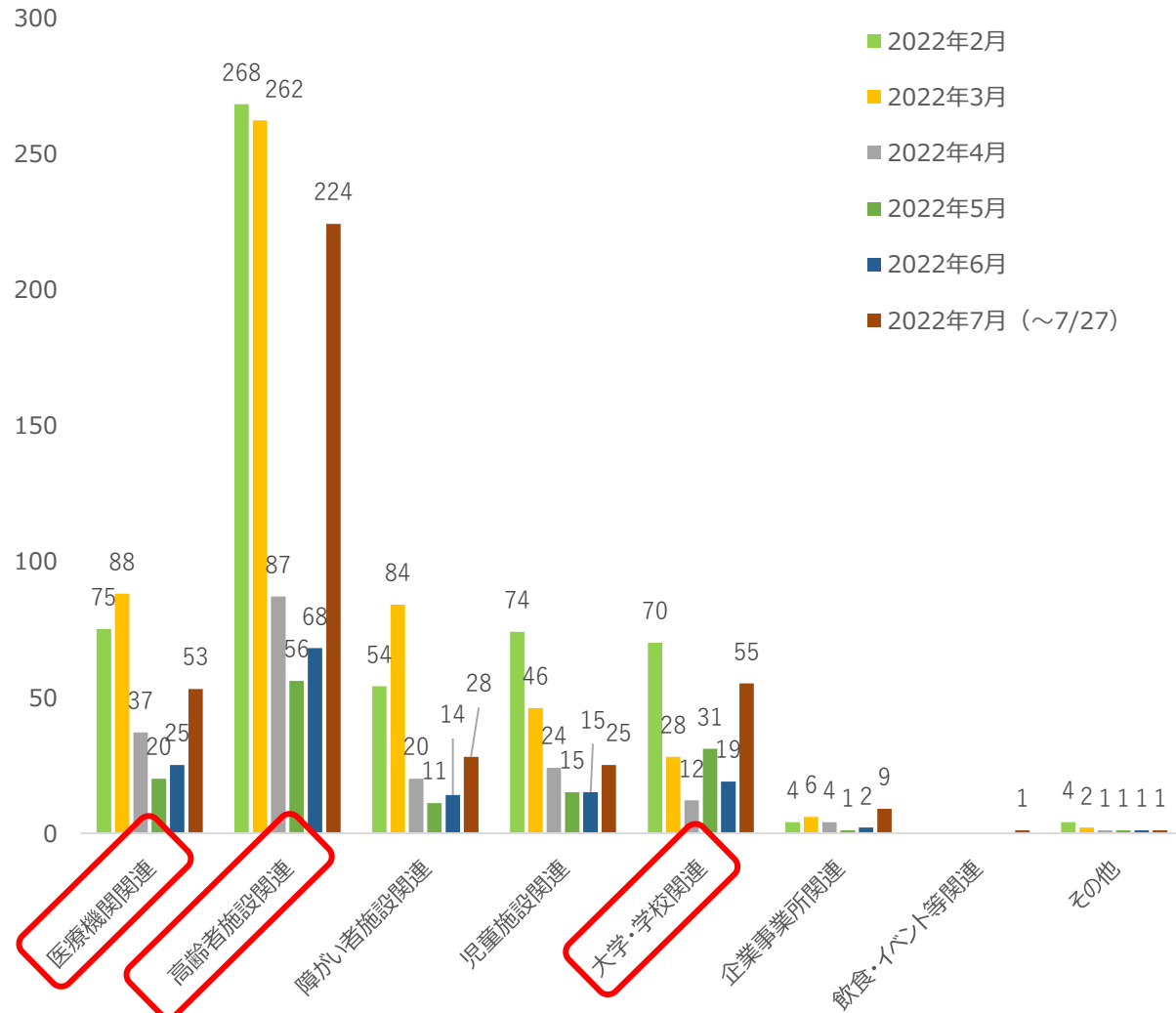
クラスターの陽性者数



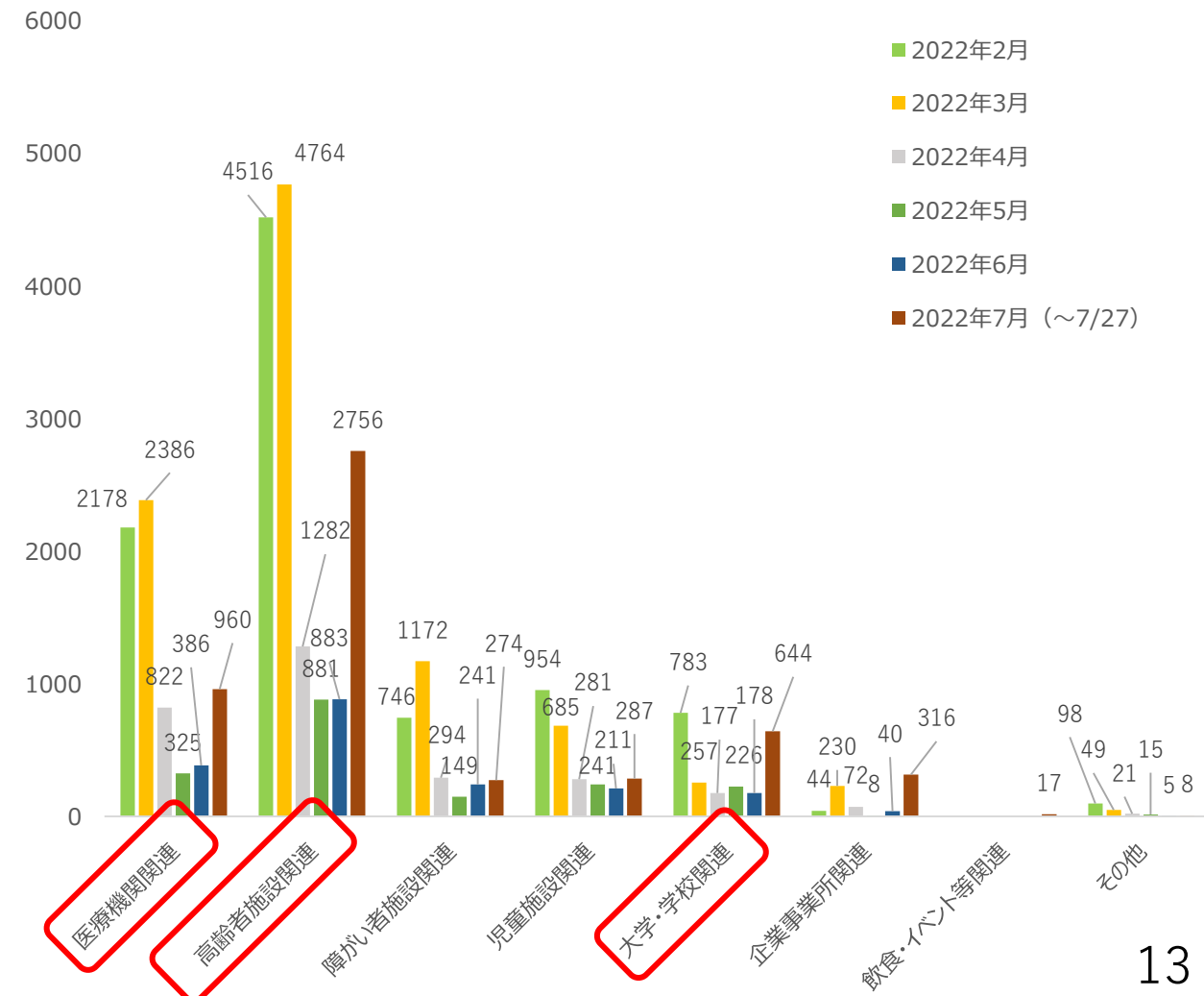
クラスター状況【実数】（月単位）（7月27日時点）

◆ 7月（27日間）の医療機関関連や高齢者施設関連のクラスター発生施設数及び陽性者数は、2月・3月よりも少ない。

クラスターの施設数



クラスターの陽性者数



3 入院・療養状況

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【重症】

◆ 重症病床使用率（コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数を除く）は、8月2日時点で9.7%と増加。今後、高齢者の陽性者数増加に伴い、重症者数も増加する可能性。

● 確保病床と使用率

● 運用病床と運用率

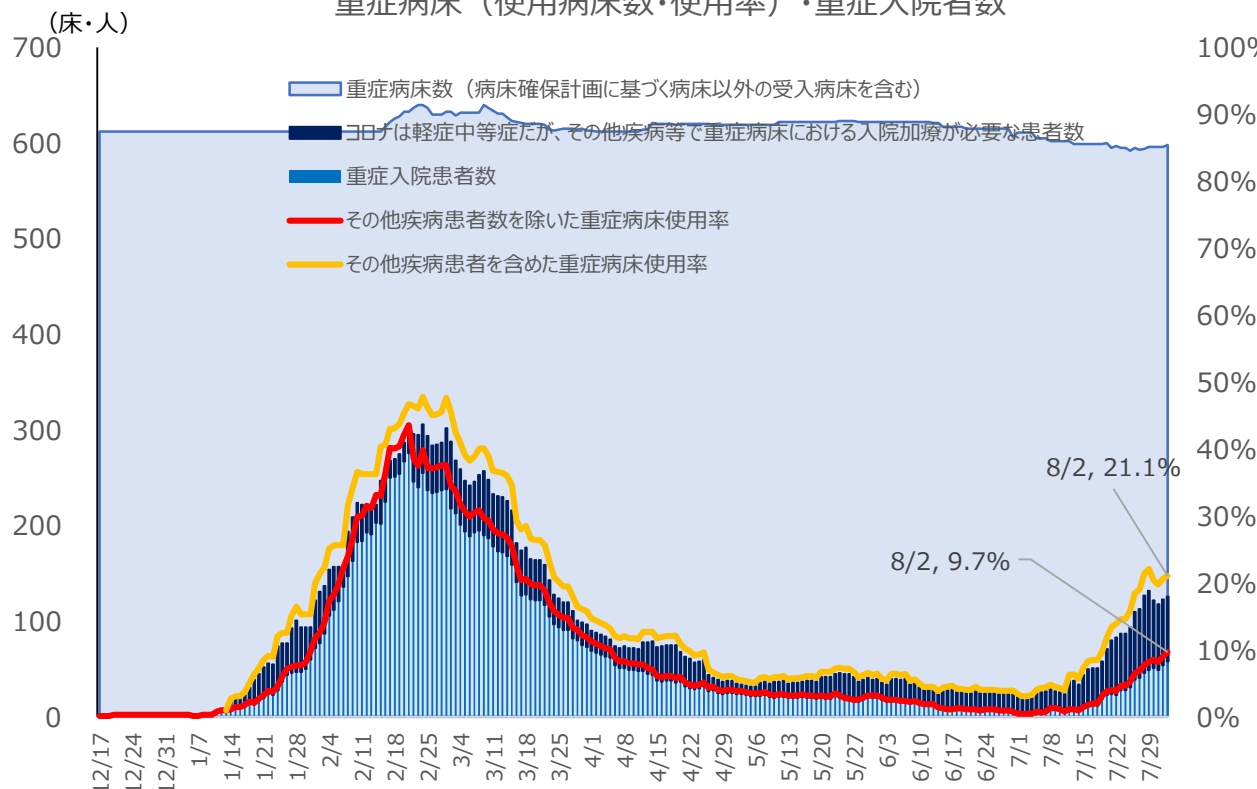
8月2日現在 **病床使用率9.7% (21.1%)**
病床数 598床 入院患者数 58人 (126人)

8月2日現在 **病床運用率19.2% (41.7%)**
運用病床数 302床 入院患者数 58人 (126人)

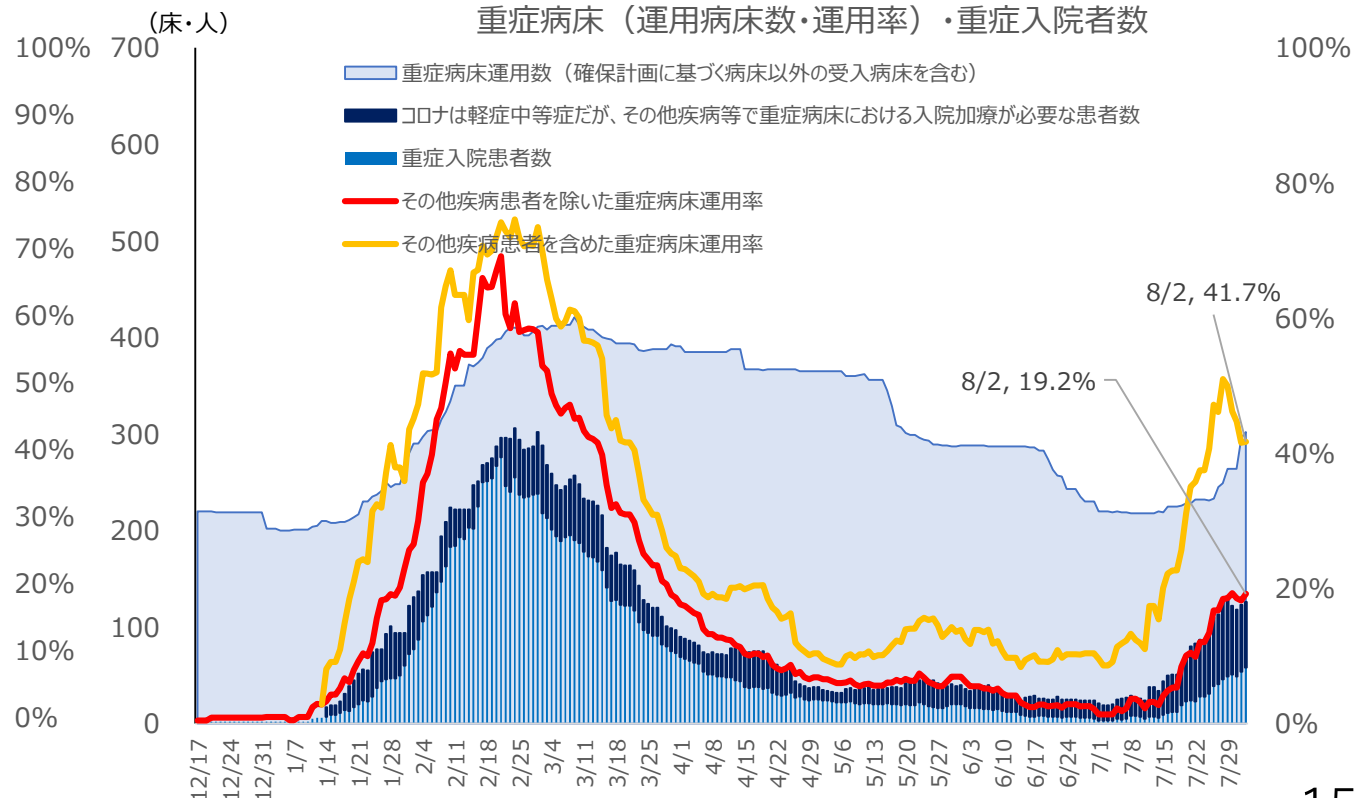
※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数5床を含める
 ※ () の%、人数は、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数68人を含めた場合の率と患者数

※左記に同じ

重症病床（使用病床数・使用率）・重症入院患者数



重症病床（運用病床数・運用率）・重症入院患者数



※7月25日、受入医療機関に対し、フェーズ3への移行（同日付）を通知

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【軽症中等症】

◆ 軽症中等症病床使用率は、8月2日時点で65.6%で急速に増加。運用率は約8割とひっ迫。

● 確保病床と使用率

8月2日現在 **病床使用率65.6%**

病床数 4,199床 入院患者数2,753人

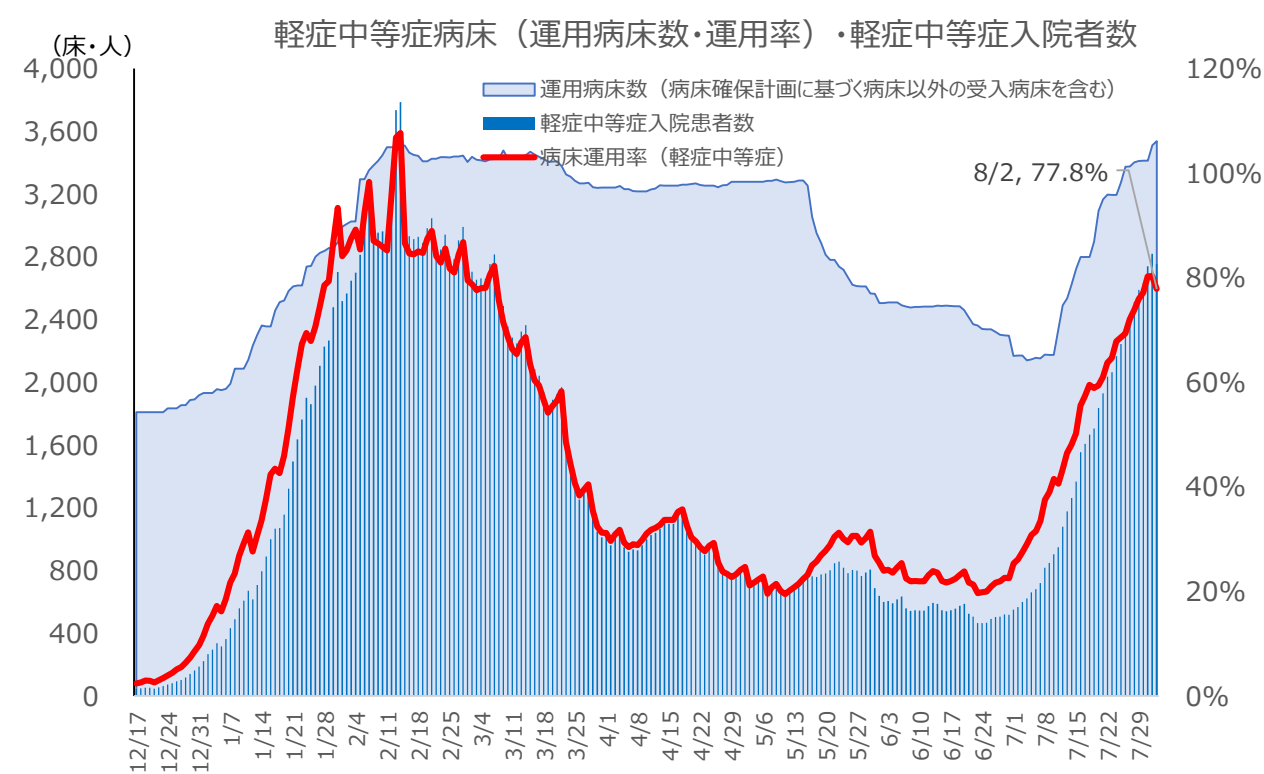
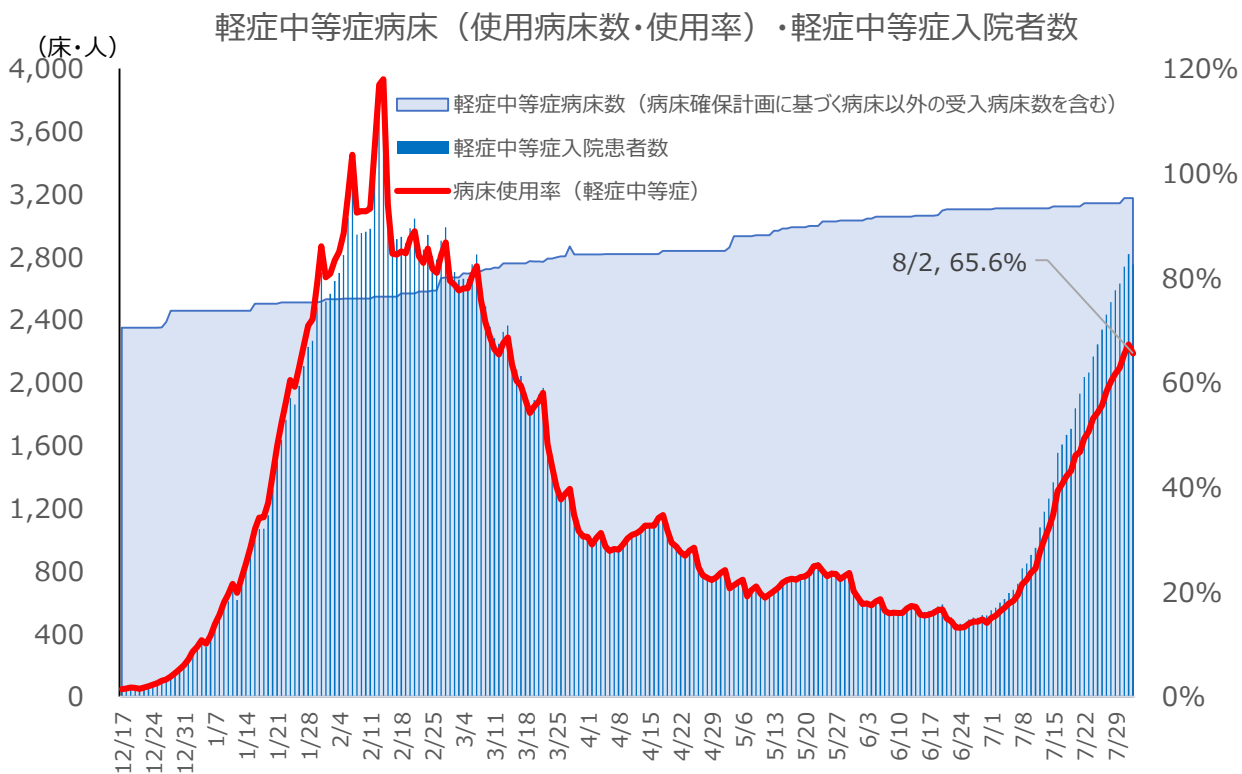
※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数91床を含める
 ※患者数には、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数68人を含める。

● 運用病床と運用率

8月2日現在 **病床運用率77.8%**

運用病床数 3,537床 入院患者数2,753人

※左記に同じ



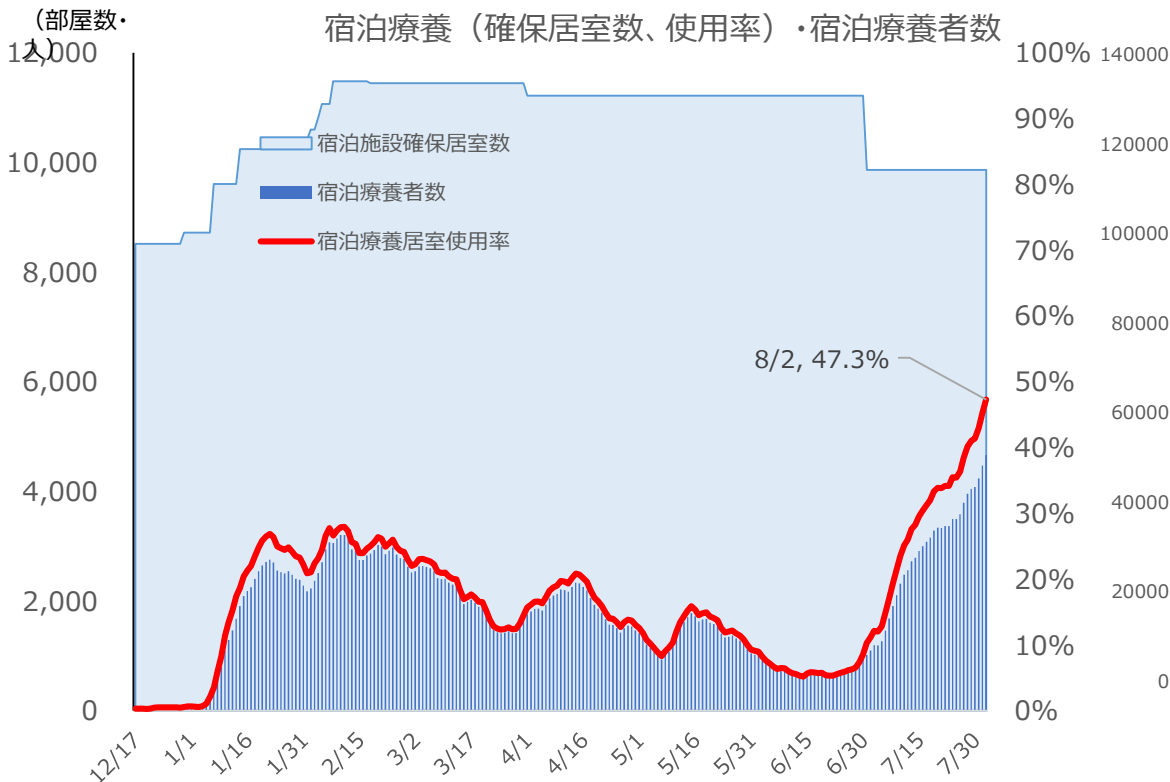
※7月21日、受入医療機関に対し、フェーズ5（緊急避難的確保病床を含む）への移行（8月4日～8月31日）を通知

新型コロナウイルス感染症宿泊・自宅療養者、入院・療養等調整中者数

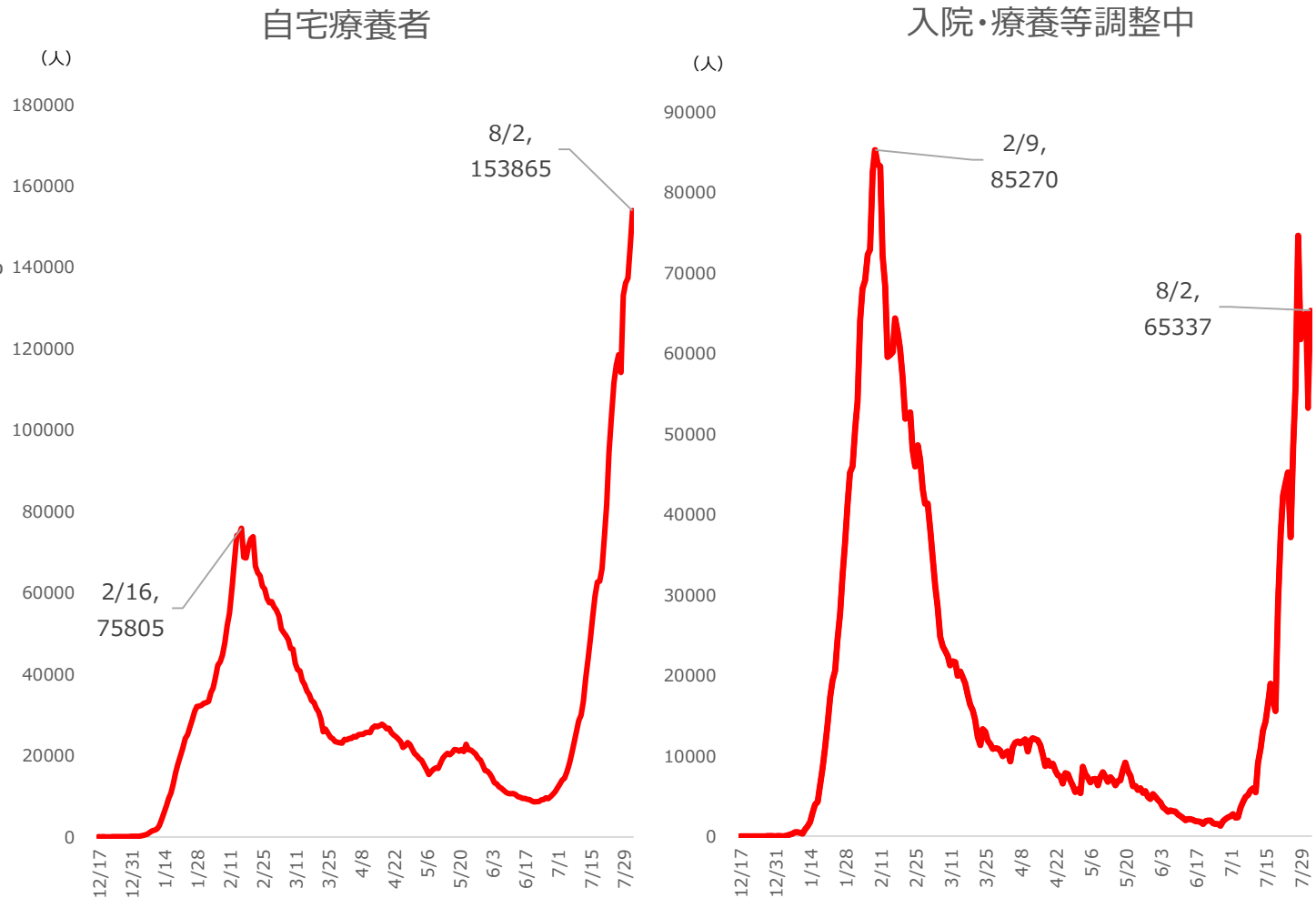
- ◆ 宿泊療養施設居室使用率は、8月2日時点で47.3%と急速に増加。3日より居室数9,861室全て運用。
- ◆ 現在、自宅待機している方（自宅療養者数、入院・療養等調整中者数の合計）は219,202人で過去最多。

● 宿泊療養施設使用状況

8月2日現在 使用率47.3%
居室使用数9,861室 療養者数 4,661人
運用率49.4%（運用居室数9,434室）



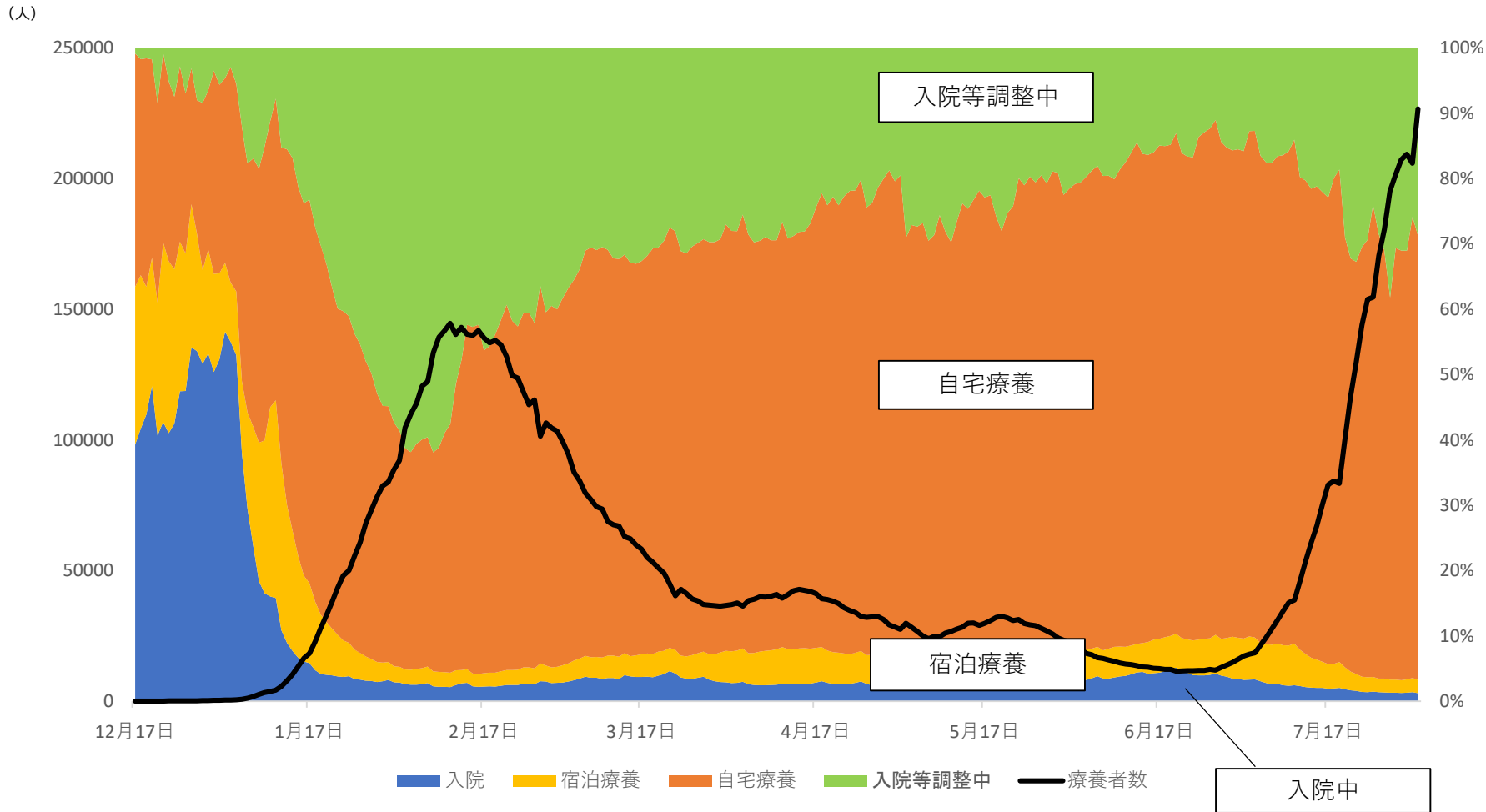
● 自宅療養者数と入院・療養等調整中の数



※7月13日、災害級非常事態（10000室）へ引上げ

入院・療養状況（8月2日時点）

◆ 入院率は、8月2日時点で1.2%と過去最低値。



	第六波 (2/11)	第七波 (7/15)	第七波 (8/2)
入院等調整中	57.6%	21.2%	28.8%
自宅療養	38.0%	72.4%	67.9%
宿泊療養	2.2%	4.3%	2.1%
入院中	2.2%	2.0%	1.2%
療養者数	144,639人	67,199人	226,674人

※ 1月5日に患者の全員入院対応を見直し。1月7日、1月25日に入院・宿泊療養対象を見直し。

※ 7月15日に入院対象を以下のとおり見直し。

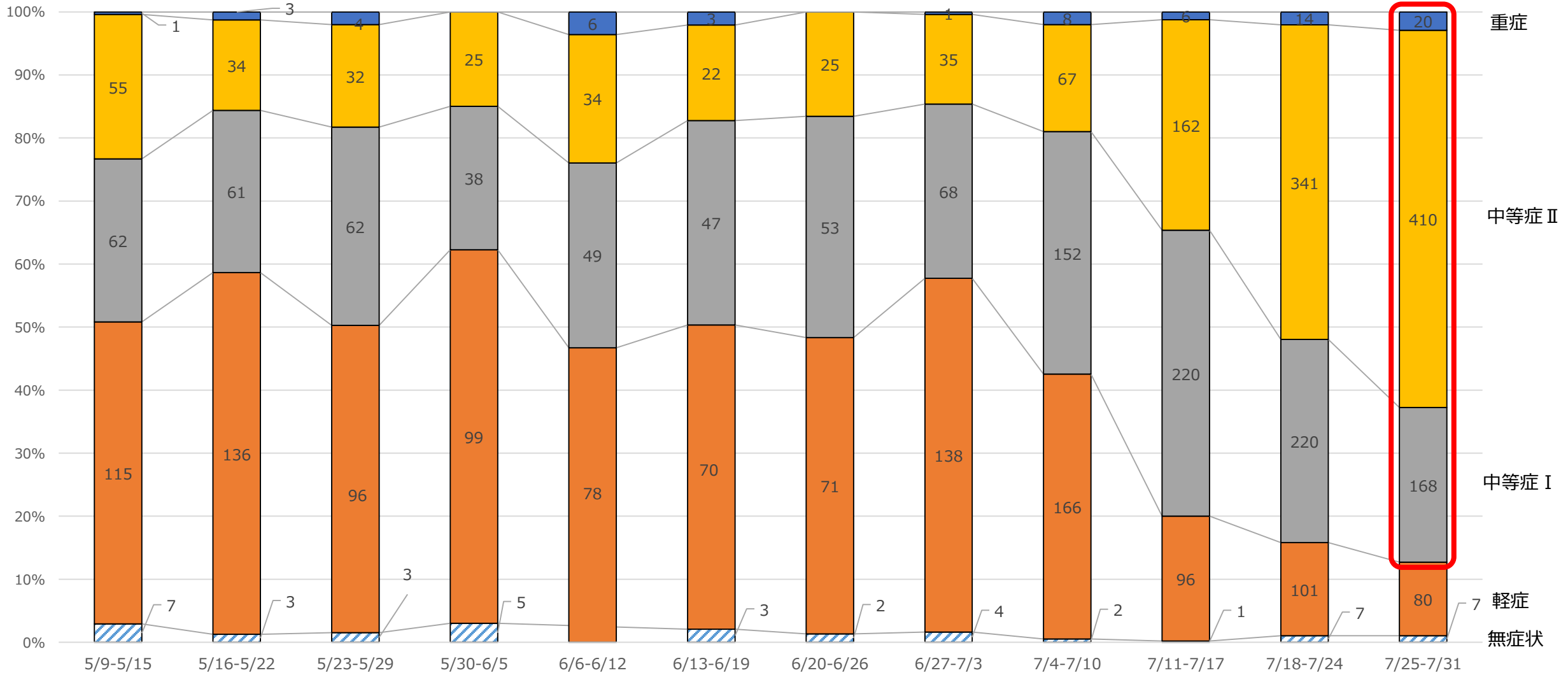
- ・原則、中等症患者を入院対象とする。
- ・ただし、上記に該当しない患者でも、中等度以上の基礎疾患等または合併症によって入院を必要とする患者は医師の判断により入院の対象。
- ・上記にかかわらず、リスク因子のない中等症 I の患者は、診療型宿泊療養施設、臨時の医療施設、宿泊療養施設、自宅や施設等での療養（通院を含む）を検討。

※第六波（2/11）は、最大療養者数となった日

※第七波（7/15）は、入院対象を見直し、医療機関に通知した日

入院調整時の入院患者の症状（7月31日時点）

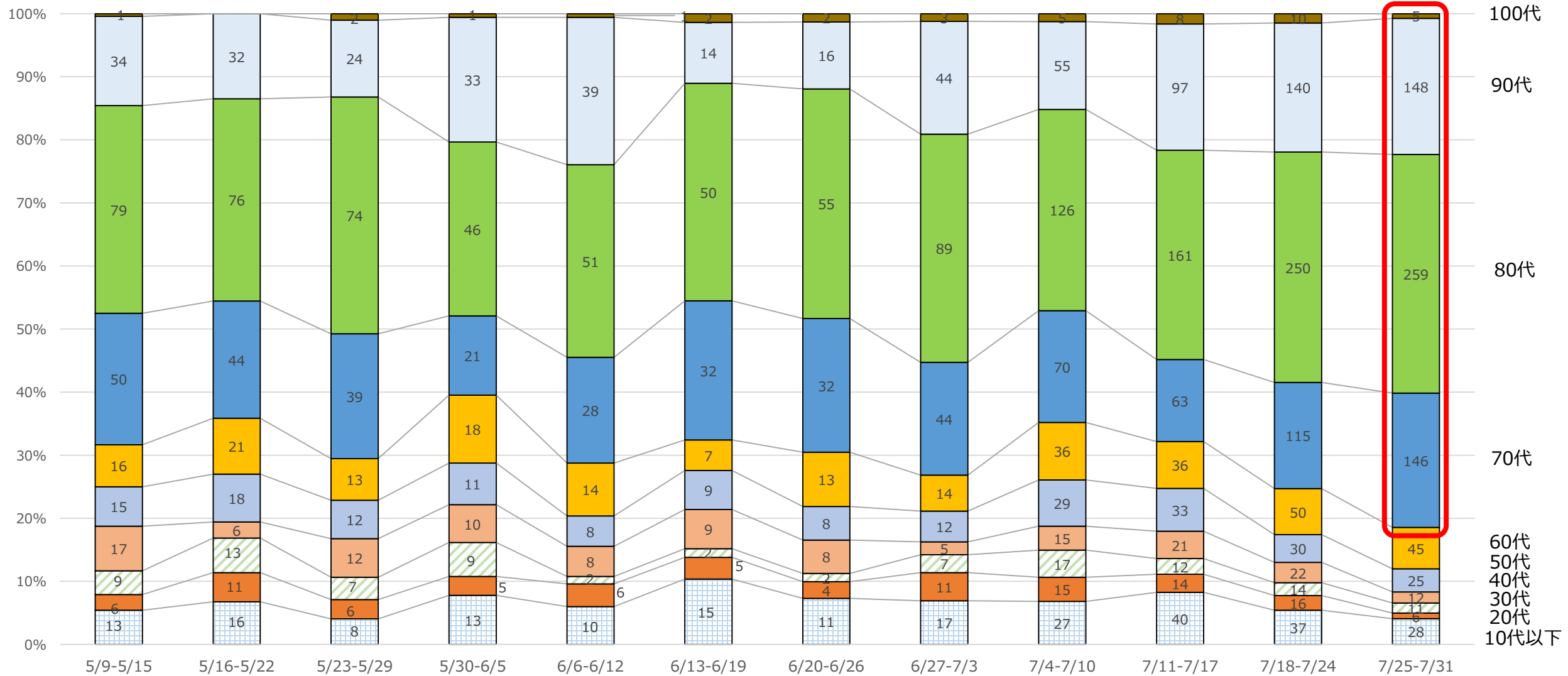
◆ 直近1週間における入院調整時の入院患者の症状は、中等症Ⅰ以上が9割弱に増加。



※入院調整時の患者の症状であり、入院後に症状が変化している可能性がある。 ※「大阪府療養者情報システム（O-CIS）」のデータに基づく。 ※症状不明を除く

入院調整時の入院患者の年代別割合（7月31日時点）

◆ 直近1週間における入院調整時の入院患者の年代割合は、70代以上が8割以上を占める。



※「大阪府療養者情報システム（O-CIS）」のデータに基づく。 ※年代不明を除く

一般救急患者の搬送困難事案件数

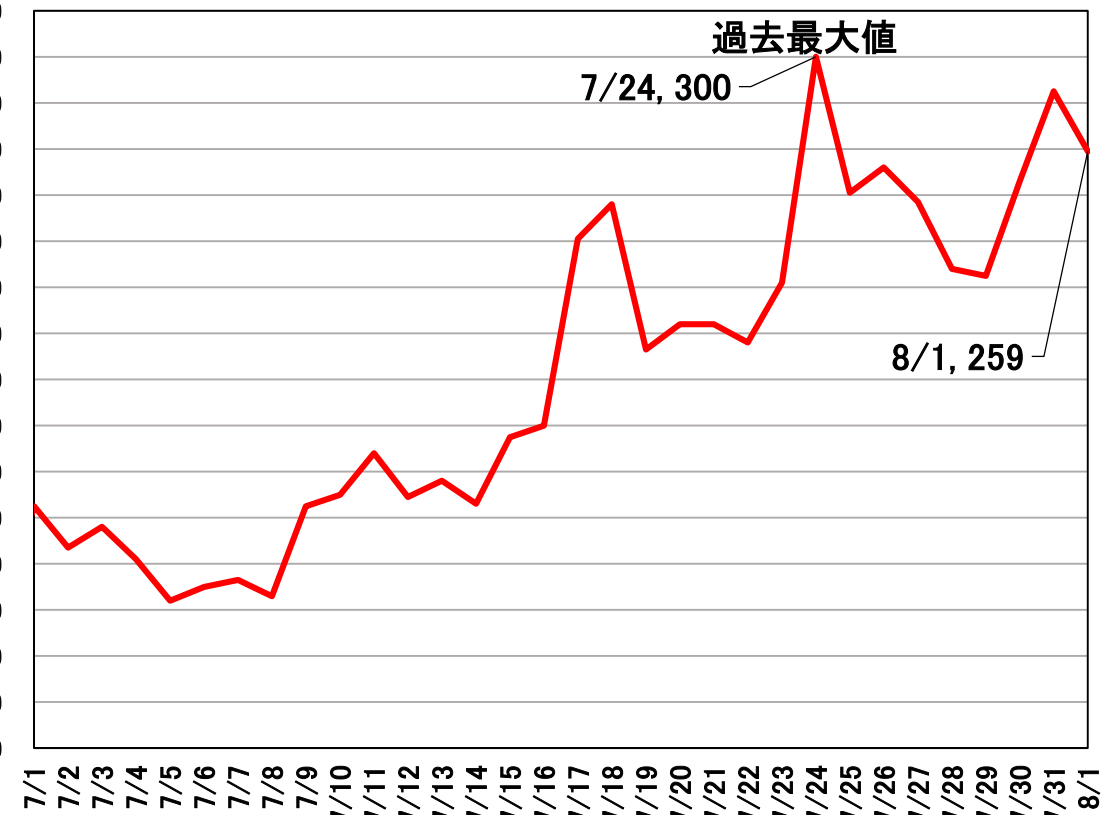
◆ 府内の救急搬送困難事案（※）の件数は7月中旬から急激に増加し、7月24日には第六波のピークを越えて過去最大値となる。その後、高止まり。

（※）「医療機関への受入照会回数4回以上」かつ「現場滞在時間30分以上」の事案

大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（令和3年6月以降）



大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（令和4年7月1日以降）



4 第七波における大規模な感染継続 を踏まえた対応

- ◆ 感染急拡大を受け、抗原定性検査キットや無料検査センターで若年輕症者が検査する場合の陽性確定やオンライン診療による解熱剤等処方を可能とするスキームの運用を開始。

対象：若年輕症者

府内在住の20歳から49歳で軽症者（発熱、咳、倦怠感等）の方。重症化リスクに該当する基礎疾患がある方や妊娠している方を除く。

【A】若年輕症者の自己検査スキーム

若年輕症者が自ら実施した抗原定性検査キットの結果が陽性となった場合、オンライン診療により陽性確定、保健所へ発生届提出。症状に応じ解熱剤等が処方され、連携薬局より自宅へ配送。

【B】若年輕症者無料検査センター

若年輕症者が若年輕症者無料検査センターで実施した検査の結果が陽性となった場合、提携医療機関により陽性確定。症状に応じ、オンライン診療を受診。必要に応じ解熱剤等が処方。

若年輕症者オンライン診療スキーム

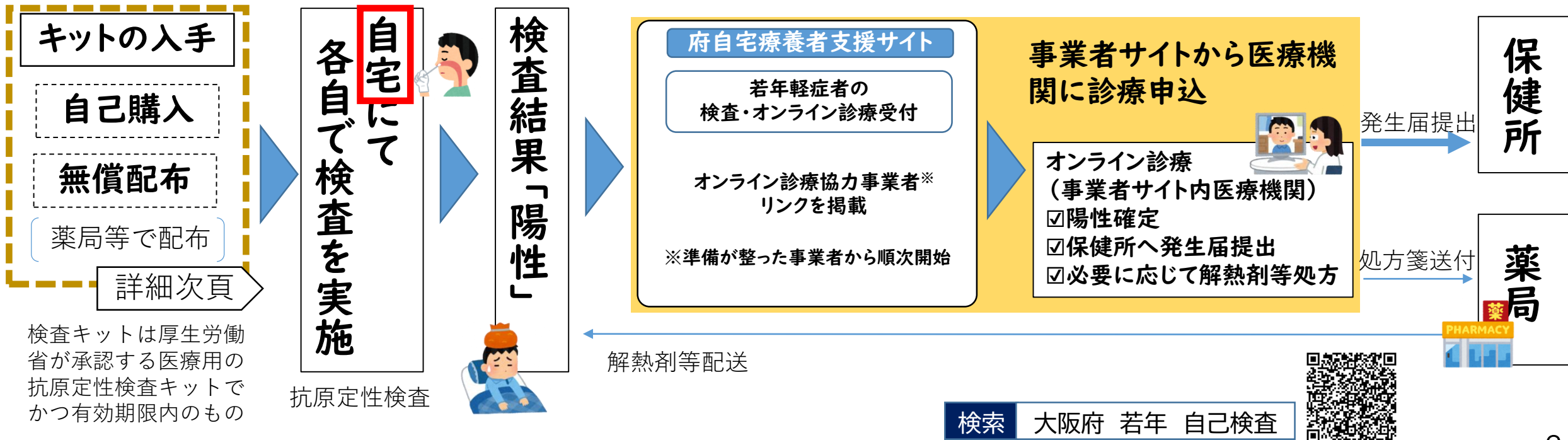
【A】若年輕症者の自己検査スキーム

【期間】当面の間 (R4.8.3(水)～)

- ◆受付期間 R4年8月3日(水) 9時～開始 (全日 9時～20時受付)
- ◆事業者数 オンライン診療協力事業者 3社(予定)
- ◆検査からの流れ

- ・自宅で各自キットで検査。検査結果が「陽性」の場合、府のサイトを通じて事業者サイトから診療を申込。
(使用した検査キットの写真や健康保険証の画像などの準備が必要)
- ・医療機関によるオンライン診療により陽性確定後、医療機関から保健所へ発生届を提出。
- ・症状に応じ、医師の診断により解熱剤等処方。医療機関連携薬局より自宅へ配送。

【A】若年輕症者の自己検査スキームフロー



若年輕症者オンライン診療スキーム

抗原定性検査キット（自己購入・無償配布）を活用した検査・診断

- ◆重症化リスクの低い若年者で症状の程度が軽い場合は、自身で購入した検査キットや無償配付する検査キットで検査実施。
- ◆検査キットで陽性の場合、その結果をもって、オンライン診療による確定診断を実施。

自己購入

薬局で購入した検査キットの利用

薬局で市販の医療用の抗原定性検査キットが手元にある、症状が軽い方（無症状以外）

体外診断用医薬品

研究用

※医療用キットは、パッケージに「体外診断用医薬品」と記載

無償配布

若年輕症者への無償配付【一部薬局で配付】

順次スタート 配付対象者(次の①～④すべてに該当)

8月5日から順次



- ①大阪府内に在住
- ②20歳～49歳で症状が軽い（発熱・咳等）
- ③重症化リスクに該当する基礎疾患等がない
- ④妊娠していない

注意

小児、高齢者、妊婦の方等で、症状がある場合は診療・検査医療機関を受診してください。

自己検査を実施

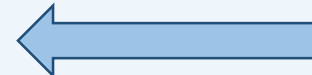
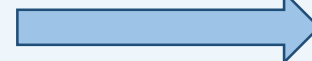
陽性判定

府の自宅療養者支援サイトから、オンライン診療可能な事業者を選択し、情報登録

登録された判定結果により
オンライン診療で確定診断

- 発生届の提出
- 治療薬の処方等

必ず事前予約



検査キットの受取



配付協力薬局(すべての薬局ではありません)

- ▶ 医療用の抗原定性検査キットを無償配付
- ▶ 運転免許証などで居住地を確認
- ▶ 窓口対応時間を簡略化し、多くの方に対応

※配付協力薬局で検査はしません

※ホームページは配布協力薬局が決定後、順次オープン（8月5日掲載予定）

若年輕症者オンライン診療スキーム

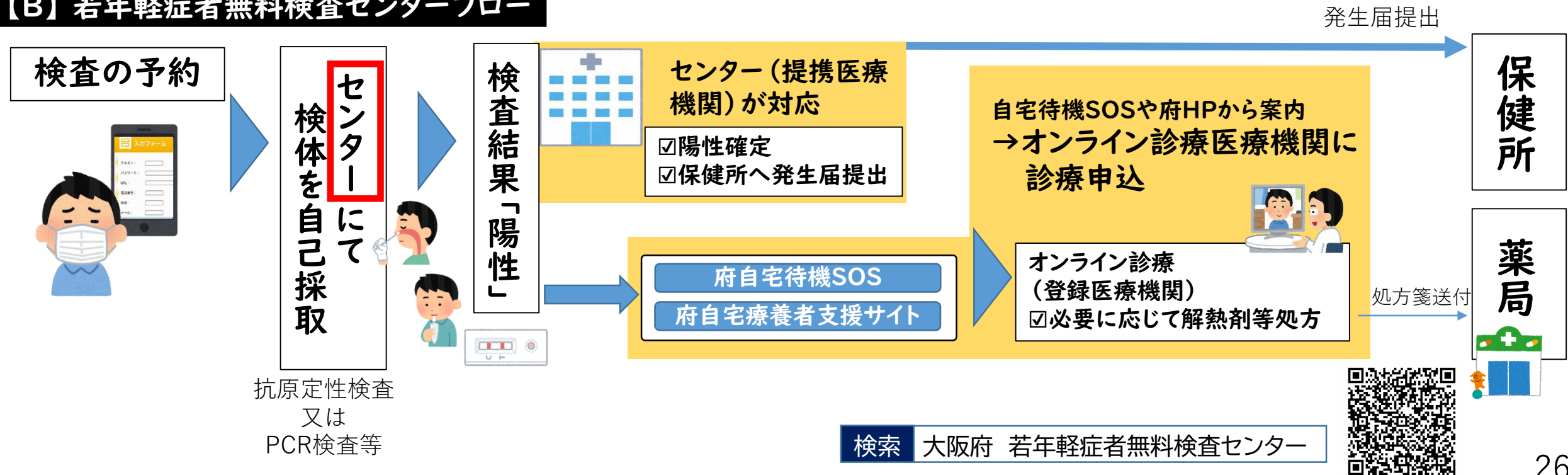
【B】若年輕症者無料検査センター

【期間】当面の間 (R4.8.3(水)～)

- ◆実施期間 R4年8月3日(水)～
- ◆事業者数 「若年輕症者無料検査センター」
※無料検査事業者から募集、府内約60箇所(開始当初は30～40箇所程度、順次拡大)
- ◆検査からの流れ

- ・若年輕症者検査センターで検査。
検査結果が「陽性」の場合、センター(提携医療機関)から保健所へ発生届を提出。
- ・症状に応じ、府の窓口を通じてオンライン診療を申込。
- ・症状に応じ、医師の診断により解熱剤等処方。

【B】若年輕症者無料検査センターフロー



府民への要請等

- ◆ 7月27日より、大阪モデルにおける非常事態に移行（赤信号点灯）し、同日付で「医療非常事態宣言」を発出。8月3日に「BA.5対策強化地域」へ位置づけ。

府民への要請等(8/27まで)

※主なものを記載

- ✓ **基本的な感染防止対策の徹底**
- ✓ **早期の3回目ワクチン接種（高齢者は4回目）の検討**
- ✓ **高齢者は、生活や健康の維持のために必要なものを除き、不要不急の外出を控える**
- ✓ **高齢者の同居家族等日常的に接する方は、感染リスクが高い行動を控える**

府民への追加の呼びかけ等(8/27まで)

- ✓ 府内在住の**20～40代の軽症者**（発熱、咳、倦怠感等）のうち、**重症化リスクに該当する基礎疾患等がなく、妊娠されていない方は、**できる限り、診療・検査医療機関の受診を控え、「**若年輕症者オンライン診療スキーム**」を活用
- ✓ **発熱や咳のみ等、軽症の場合は、救急車及び救急外来の利用を控える**
- ✓ **帰省等で** 普段会わない高齢者や基礎疾患を有する方と接する場合、**事前に受検**